

「関西NBCニュービジネスアワード 2020」部門賞授賞者

(順不同)

**【アントレプレナー部門】※2月26日に部門賞の中からグランプリが決まります**

◆部門賞

対象事業：訪問薬剤師による障害者医療支援の全国展開

会社名：カンエ

代表者：代表 松本朋子(マツモト トモコ)

URL: <https://www.kannerelations.com>

E-mail: [kane.relations@gmail.com](mailto:kane.relations@gmail.com)、TEL: 06-6195-1456

会社設立：2018年3月、資本金：3,000千円、従業員数：1人、売上高：5,314千円

事業概要：

空中店舗による「障害のある患者」向け訪問薬剤管理事業を展開する。一般的には大手ドラッグストアを中心に主に高齢者向けサービスとして利用されているが、カンエ薬局では、空中店舗化と独自の仕組みにより低コスト&低リスク&少人数&短時間で運営できる。また「障害のある患者」をメインとすることで独自のポジショニングを築き、フランチャイズ化による全国展開を目指す。さらに残薬の解消にも繋がるため社会課題に挑戦する。



◆部門賞

対象事業：SNSを使った発達障がい児特化型の家庭学習支援事業

会社名：株式会社ぱんだの庭

代表者：代表取締役 吉田 抽香里(ヨシダ ユカリ)

URL: <http://pandanoniwa.co.jp> E-mail: [info@pandanoniwa.co.jp](mailto:info@pandanoniwa.co.jp)

TEL: 06-6842-9910

会社設立：2018年7月、資本金：2,000千円、従業員数：15人、売上高：98,891千円

事業概要：

年長から小学校3年生までの発達障がい児、もしくはその可能性がある子どもとその親(主には母親)を対象に、LINEやFacebookといったSNSを利用し、各学年毎の個別プログラムにそって、弊社独自の良問を厳選した学習教材を開発、販売を行う。それ以外にも、毎日のZOOM教室(月~土 45分/回)や、公式LINEからの学習相談も付加サービスとして提供する等発達障がい児に特化した家庭学習支援である。また、グループカウンセリングなどを通じ、本事業が発達障がいを持つ親子の情報交換などプラットフォームとしての役割も担っていく。



◆部門賞

対象事業：香り空間演出及び香りグッズOEM制作事業

会社名：株式会社 SceneryScent

代表者：代表取締役 郡 香苗(コオリ カナエ)

URL: <https://sceneryscent.com> E-mail: [kanae@sceneryscent.com](mailto:kanae@sceneryscent.com)

TEL: 06-6202-8022

会社設立：2019年3月、資本金：5,500千円、従業員数：4人、

売上高：3,563千円

事業概要：

香り演出で空間などの価値を高め感動の「記憶」を作る。現在は主に劇場やテーマパーク等の大型空間ですばやく香りを拡散させ不要な際には直ちに消える香り演出機器セントマシン(実用新案取得)を販売・レンタルを行う。さらにオリジナル香料もオーダーメイド調合販売。集客効果やブランディングを目的とした臭覚マーケティングにも応用。また、リアルに身近に感じられる唯一無二の人物の香りグッズをOEM製造。更に3年以内に新しい香りデバイスを開発予定。



### ◆部門賞

対象事業：メンタルヘルス血液検査による働く人の健康増進と組織生産性の向上

会社名：株式会社 E-GAO

代表者：代表取締役 勝村 史昭(カツムラ フミアキ)

URL: <https://e-gao.jp/> E-mail: [katsumura@e-gao.jp](mailto:katsumura@e-gao.jp)

TEL: 06-6386-1651

会社設立：2017年12月、資本金：28,085千円、従業員数：4人、

売上高：23,138千円

事業概要：

当社のビジネスモデルは、世界最先端のメンタルヘルス血液検査技術(国際特許取得済み)を活用し、働く人々の健康増進、さらには彼らの働き甲斐の向上を通じた組織競争力の強化に資するサービスを提供することである。個人のメンタルヘルス状態の見える化と、それに応じた最適なメンタル支援を行うことによって、我が国の健康長寿と経済成長の実現に貢献していくことを目指している。



### ◆部門賞

対象事業：超小型・超軽量のAIを普及させ、便利で快適な社会をつくります

～“キャッシュAI”が作る最適化社会～

会社名：株式会社 Geek Guild

代表者：代表取締役 尾藤 美紀(ビトウ ミキ)

URL: <https://www.geek-guild.jp/> E-mail: [mikibito@geek-guild.jp](mailto:mikibito@geek-guild.jp)

TEL: 075-393-3015

会社設立：2018年6月、資本金：16,000千円、従業員数：6人、売上高：7,810千円

事業概要：

京都府、近畿経済産業局との連携でAIで最適化された街づくりを実現する。「京都薬局プロジェクト」は京都の小規模調剤薬局のデジタル化・AI導入を推進し、消費者は薬局に行かずに処方箋を送るだけでお薬が届く仕組みをつくる。太陽光発電施設の異常検知を無償提供。エネルギーの最適化を進める。近畿経済産業局のスマートシティ構想に結びつけ、当社の世界初の超小型、超軽量キャッシュAIで豊かな生活環境を創造する。



### ◆部門賞

対象事業：お試し利用無料！誰でも簡単に身近なAI“OpenPoC”

会社名：株式会社 Anamorphosis Networks

代表者：代表取締役 辻本 翔悟(ツジモト ショウゴ)

URL: <https://www.anamorphosis.net>

E-mail: [info@anamorphosis.net](mailto:info@anamorphosis.net) TEL: 075-746-7787

会社設立：2018年11月、資本金：2,180千円、従業員数：13人

事業概要：

OpenPoCは、誰もが無料で簡単にAI・画像処理技術を活用した技術検証(PoC)ができるサービスである。弊社HPより公開(Open)している専用アプリをダウンロードすると、すぐに技術検証を行うことができる。OpenPoCの特徴は使い勝手の良さにある。解析結果を視覚的に解釈できるため、高度な専門知識が必要ない。これにより、システム導入の際に最も時間のかかる技術検証業務の内製化が可能であり、スピーディーなシステム導入をサポートすることができる。



【ビジネスプラン部門】※2月26日に優秀賞の中から最優秀賞が決まります

◆優秀賞

対象事業：一文注釈共有サービス「Comment Share」

～つまづく初学者を救え～

チーム名：Get-C

代表者名：吉成 祐貴(ヨシナリ ユウキ)

奈良先端科学技術大学院大学 修士1年

E-mail: yoshinari.yuki.yw3@is.naist.jp

事業概要：

私たちは、「論文のPDF上でユーザー同士の注釈を共有する機能」を持つPDFリーダーを提供する。

「Comment Share」は、このPDFリーダーおよびそれを提供するサービスの総称である。本サービスはブラウザ上で動作する web アプリケーションによって提供される。現在、プロトタイプ版を実際に公開して運用中である(<https://commentshare.work>)。「Comment Share」によって、論文を読む人は疑問点や注釈を簡単に共有することができ、論文を読む助けとなる情報を得ることができる。また、専門分野についての詳しいユーザーについてのビッグデータを蓄積することができる。



◆優秀賞

対象事業：MeeCon(ミーコン)

～アイデアを実現するテクノロジーファンディング～

チーム名：MeeCon

代表者名：池山 哲良(イケヤマ テツロウ)

国立奈良工業高等専門学校 専攻科1年

E-mail: meecon.official@gmail.com

事業概要：

学生の「実践力」がますます重要視される現代において、アイデアを実現に結びつけるプロセスを有するコンテストへの参加は、学生が「実践力」を向上させる手段として有効である。本ビジネスは、コンテストに参加したいと考える学生が自らのアイデアを発信し、様々な技術をもつ仲間や企業とつながることができる「テクノロジーファンディング型」Webサイトを創設し、学生のもつ革新的なアイデアの実現を支援する。

